

トラブル報告について

令和8年3月23日
豊田PCB処理事業所



1 令和7年度に発生したトラブルの概要

番号	発生月日	件名	PCB含有 (有・無)	遮蔽フード (内・外)	解体 関連	ヒューマン エラー	経年 変化
①	11月4日	循環オイルクーラーの液抜き作業中における被液及び漏洩	有	内	○	○	
②	11月20日	払出予定のフレコンバッグ(低濃度解体撤去物)からの油の漏洩	無	外	○	○	



② 払出予定のフレコンバッグ(低濃度解体撤去物)からの油の漏洩

解体関連
ヒューマンエラー

○日時: 令和7年11月20日 16時13分
○概要: 区分Ⅲ

- 自由液のある解体物を、ビニール袋(ポリエチレン製、縦1,800mm×横1,000mm×厚さ0.08mm)に入れフレコンバックに詰めたが、袋の破損により自由液が染み出し、フレコンバッグ内の吊りベルトの縫合部から底回しロープを伝いパレットを介して床に漏洩したもの。
漏洩量: 約10cc PCB濃度: 0.5mg/kg未満

○原因

- 仕様書に、低濃度PCB廃棄物として払出予定の解体撤去物に係る範囲や払出分類が明確にされておらず不十分であった。

○対策:

- 対象範囲と仕様段階で予想できる払出分類を図面等を利用して明確に記載する(「低濃度PCB払出判断フロー」参照)。
- 「解体撤去工事に係る低濃度PCB廃棄物(金属配管等)払出作業フロー」「低濃度PCB廃棄物払出方法の判断フロー」に沿った監督を行う。
- 液体の付着がある物及び液体が付着して無いことが確認できない物は、ドラム缶等の金属容器に詰め払出す。



フレコンバッグ内の状況



フレコンバッグの外側底部

吊りベルトの縫い付け部(a)から、底回しロープ(b)に自由液が付着

※自由液とは: PCBを含む油が染み込み又は付着した廃棄物から、PCBを含む油が染み出し又は脱離して、液体状態として確認できるもの。



②- i 未然防止に向けた取り組み 解体撤去工事に係る低濃度PCB廃棄物(金属配管等)払出作業フロー

ステップ	概要	ポイント
① 仕様書の作成	JESCOは、解体撤去工事に係る仕様書を作成する。	・低濃度PCB廃棄物として払出予定の解体撤去物について、対象範囲と、仕様段階で予想できる払出分類を図面等を利用して、明確に記載する。 ・別シートの「低濃度PCB払出判断フロー」を添付する。 ・低濃度PCB廃棄物の払出方法について、受注者が教育を実施することを記載する。
② 施工計画書・施工要領書の作成	受注者は、JESCOの仕様書を元に、「施工計画書」、「施工要領書」を作成する。	
③ 施工計画書と施工要領書の確認	JESCOは、受注者から提出された「施工計画書」、「施工要領書」を確認する。	受注者が作成する「施工計画書」と「施工要領書」等に、仕様書に記載されている低濃度PCB廃棄物に関する払出分類や払出方法と教育内容が記載されているかJESCOが確認する。 仕様書の内容(別シートの「低濃度PCB払出判断フロー」含む)が明記されているか確認する。
④ 受注者現場監督員/作業員への教育	受注者は、工事を実施する前に当該作業に係る受注者現場監督員、全作業員に「施工計画書」や「施工要領書」の記載内容について、教育する。 JESCOは、教育内容について理解できているか確認する。(必要に応じて、JESCOも教育の場に参加する。)	受注者は、教育を実施したら記録を作成し、JESCOへ提示する。 JESCOは、受注者から教育記録の提示を受け、書面またはヒアリングにより理解度を確認する。
⑤ 作業現場に施工要領書等の提示	受注者は、「施工要領書」を何時でも確認できるように作業現場に提示する。	作業現場の分かり易い場所に提示する。
⑥ 毎日の作業前のKY等での周知	受注者は、当日の工事内容、安全注意事項等を記載した「作業届」を記入、JESCOへ作業前日までに提出し、作業前のKY等で作業員に周知する。 JESCOは、「作業届」を確認後、KY等に参加し作業の注意点等を説明する。	受注者は、「作業届」を基に、低濃度PCB廃棄物の切断や解体等の工事が発生する場合には、都度、低濃度PCB廃棄物の払出について、リスクと作業方法について確認する。 JESCOは、低濃度PCB廃棄物の払出について受注者に再度確認、理解をさせるために作業前KY等にて説明する。
⑦ 解体撤去工事	【解体前作業】	JESCOと受注者は、工事前に仕様書を基に低濃度PCB廃棄物の払出対象物について、現場確認を実施する。(必要に応じてマーキングなどを行う。)
	【解体作業】	受注者は、「施工要領書」等に従い、解体工事を実施する。
	【低濃度PCB廃棄物の仕分けと荷姿調整】	受注者は、解体した低濃度PCB廃棄物の仕分けに間違えないか別シートの「低濃度PCB払出判断フロー」に従い確認し、液体の付着が無い物は、フレコンバッグ、ラッピング、液体の付着がある物は、金属容器等に収納する。 JESCOは、作業に立会、間違いがないか確認する。
	【低濃度PCBの払出】	JESCOは、フレコンバッグ詰めやラッピングした解体物の荷姿の確認と漏洩等がないか最終確認を実施し、払出す。



②-ii 未然防止に向けた取り組み 低濃度PCB廃棄物払出方法の判断フロー

